



レールクラブ結成記念レクの様子

## 効率化を目指したあらゆる施策 労働者の権利で自分たちを守ろう!

現在、JR東日本の職場では「変革 2027」の実現を目指した多くの効率化施策が実施され、働く上での労働条件や労働環境が大きく変化し続けています。

輸送サービス労組は、個々では弱い労働者が集い、最前線で働く組合員の「いのち」と「生活」を守ることを最大の使命に、労働条件や労働環境の改善、職場で発生する多くの諸問題の是正・解決・改善を目指し、憲法や法律で保障された様々な権利を活用しています。そして、全ての組合員の生活に直結する定期昇

給の完全実施とベースアップの要求、夏季手当、年末手当の要求、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた申し入れなどを行い、団体交渉を勢力的に行っています。

労働者は、憲法や法律で様々な権利が保障されていますが、労働組合に加入しなければ、その多くの保障を失います。

労働組合は、労使対等の立場で団体交渉を行えますが、未加入では団体交渉は出来ません。

## 日本だけじゃない! 世界で高まる注目度 労働組合の必要性

昨今、米国のAmazon、Googleでは労働組合が立ち上がりました。2019年ごろから、テック企業やメガベンチャー企業で労働組合に関する盛り上がりを見せ、2020年9月調査会社(ギャラップ社)の調べによると、米国人の約65%の人が「労働組合を支持する」という結果が出ています。

その理由は、米国内で深刻な経済格差が生じ、状況下

で発生しているハラスメントや不当な解雇などの横行に対し、労働者の権利や強化する必要性が高まっているからです。

団体で声を上げることで労働条件の向上や環境の改善をしていく、労働組合の存在が社会的にも注目されています。

## 先輩や同期、後輩とも横のつながりを! レクサークルも充実

輸送サービス労組には、趣味や特技を同じくする組合員が「サークル」を結成し、スポーツや芸術など、様々なサークルが熱心に楽しく活動しています。

また、組合員同士の親睦を深めるために、レクリエーションの開催もしています。

### 主なサークル

野球部、サッカー部、バスケットボール部、バレーボール部、山岳部、スキー・ボード部、サイクリング部、ゴルフ部、釣り部、音楽部、レールクラブ、ネイチャー など

